

スーパーシティ

2022年4月指定

住民が参画し、住民目線で、2030年頃に実現される未来社会の先行実現をめざす国家戦略特区の取組

— スーパーシティの特徴 —

複数分野の
先端的サービスの提供



複数分野間での
データ連携



大胆な規制・制度改革

つくばスーパーサイエンスシティ構想

科学で新たな選択肢を、人々に多様な幸せを

つくば市では「誰一人取り残さない」精神のもと、市民と行政をつなげ、世界最高峰の科学技術を結集し、社会課題の解決や革新的な暮らしやすさを実現する市民中心のスーパーシティをめざしています。



移動・物流

- パーソナルモビリティ・ロボットの本格導入
- つくばスマートモビリティの実現



行政

- インターネット投票
- 外国人向け多言語ポータルアプリ
- 分身ロボットによる障害者雇用の拡大



医療

- マイナンバーなどを活用したデータ連携による健康・医療サービス
- オンライン診療を活用した小児かかりつけ医



防災・インフラ・防犯

- 災害時要支援者の迅速な避難誘導と医療連携



デジタルツイン・まちづくり

- 先駆的3Dデジタル基盤の構築とサービス提供



オープンハブ

- 外国人の起業支援
- 調達手続きの簡素化



スーパーシティ(茨城県つくば市)の紹介動画を公開中!▶

大阪スーパーシティ構想

～データで拡げる“健康といのち”～

大阪では、夢洲とうめきた2期のグリーンフィールドにおいて、データ連携基盤を活用したデータ連携を通じて、ヘルスケアとモビリティの分野を中心に様々な先端的サービスの実装に取り組み、住民QOLの向上と都市競争力の強化をめざしています。



健康・医療

- ヒューマンデータとAI分析などによる健康増進プログラム
- 次世代PHRを活用した先端的サービスの高度化



提供: グラングリーン大阪開発事業者

まちづくり

- リアルとデジタルの融合空間の創造等による未来の公園の実現
- AI技術・観測データ等を活用した、局所的な気象予報サービス



移動・物流

- 日本初の空飛ぶクルマの社会実装
- レベル4相当の自動運転の実施
- データ連携基盤を活用したピークシフト誘導

大阪広域データ連携基盤 ORDEN

スーパーシティの厳格な基準をクリアしたデータ連携基盤であり、自治体や民間企業等が様々なデータを掲載・取得できるカタログサービスの提供をおこない、新たなサービスの創出を促進することで、ビジネスが生まれるデータ駆動型社会をめざし取り組んでいます。

スーパーシティ(大阪府・大阪市)の紹介動画を公開中!▶



国家戦略特区は地域を指定し、規制改革を強力に進め、地方創生と日本全体の国際競争力の強化等に繋げる制度です。